

# 京都府病院協会・京都府立医科大学共催 看護師特定行為研修セミナー

テーマ：特定行為看護師としての役割開発と発展を目指して

と き：2月18日（土）午後1時30分～4時30分

対 象：特定行為研修修了生、特定行為研修に興味のある看護師・管理者並びに  
修了看護師のいる施設の管理者

目 的：①特定行為看護師の活躍によって看護の質が向上し患者への医療の質保証、  
QOLの向上につながることを期待される中、医療現場に残存する特定行為  
看護師の役割と実際の活動内容が周知されていない問題、研修修了者の  
活用や配置の問題など看護管理上の問題について考える機会とする  
②特定行為研修を修了し、自施設での特定行為看護師としての活動を発表  
することで役割と現状について意見を交わす

開催会場：京都府立医科大学 京都府立医科大学医学部基礎医学学舎 第1, 2講義室

開催方法：ハイブリッド形式 現地参加+オンラインライブ配信（Zoom）

## ◆開会挨拶

京都府立医科大学附属病院 病院長 夜久 均

## 第1部『講演』

・基調講演

「特定行為研修修了者の配置・活用」

千葉大学大学院看護学研究院 教授 酒井 郁子 氏

## 第2部『特定行為看護師修了生による活動報告及び実践状況』

1) 外科術後病棟管理領域コース

済生会滋賀県病院 青木 俊憲 氏  
京都第一赤十字病院 金光 史恵 氏

2) 術中麻酔管理領域コース

京都府立医科大学附属病院 山内 薫

## ◆閉会挨拶

京都府病院協会会長 辰巳 哲也